# CASBEE®広島 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版　　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

## 1-1 建物概要

| | | | |
|---|---|---|---|
| 建物名称 | (仮称)丹那有料老人ホーム新築工事 | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 広島県広島市南区丹那町709番 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 第一種低層住居専用地域 | 平均居住人員 | 170 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2026年12月 予定 | 評価の実施日 | 2025年12月8日 |
| 敷地面積 | 2,741 ㎡ | 作成者 | 三代 隆誠 |
| 建築面積 | 1,131 ㎡ | 確認日 | 2025年12月9日 |
| 延床面積 | 3,300 ㎡ | 確認者 | 三代 隆誠 |

## 1-2 外観

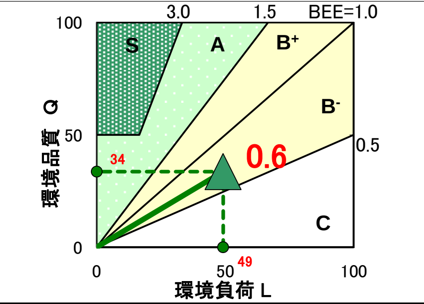
*外観パース等*

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =0.6 ★★☆☆☆

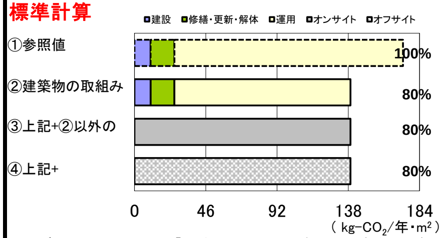
S: ★★★★★ A: ★★★★ B⁺: ★★★ B⁻: ★★ C: ★




## 2-2 ライフサイクル$CO_2$(温暖化影響チャート)

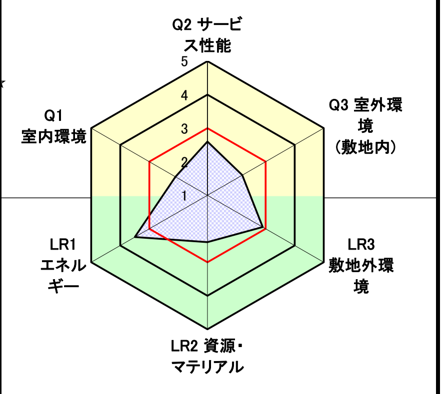
☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆




このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

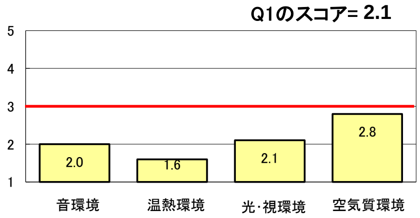
## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



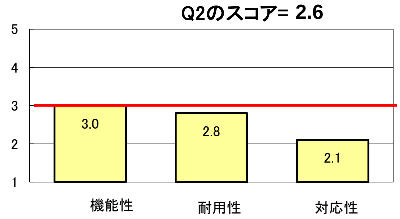

## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質　　*Q のスコア= 2.3*

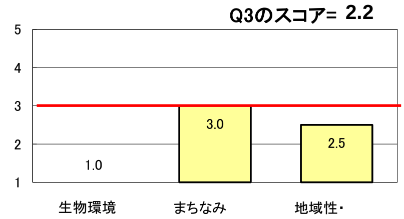
**Q1 室内環境**　　Q1のスコア= 2.1




**Q2 サービス性能**　　Q2のスコア= 2.6

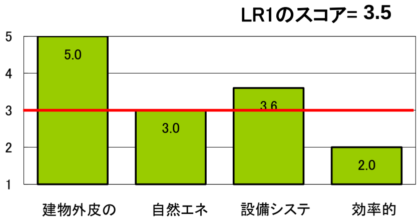



**Q3 室外環境（敷地内）**　　Q3のスコア= 2.2

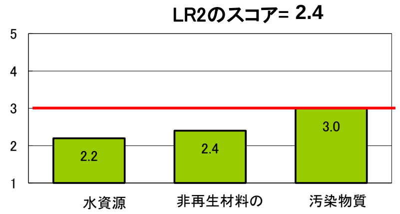



### LR 環境負荷低減性　　*LR のスコア= 3.0*

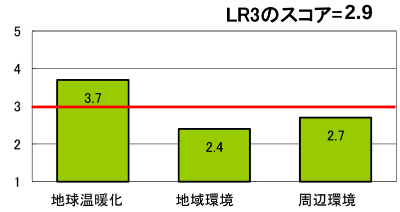
**LR1 エネルギー**　　LR1のスコア= 3.5




**LR2 資源・マテリアル**　　LR2のスコア= 2.4




**LR3 敷地外環境**　　LR3のスコア=2.9




## 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア＝ 2.8

| 「地球温暖化対策」の推進 スコア＝ 3.1 | 「ヒートアイランド対策」の推進 スコア＝ 1.6 | 「長寿命化対策」の推進 スコア＝ 3.0 |
|---|---|---|
| 設計の計画上特段に配慮した事項 | 設計の計画上特段に配慮した事項 | 設計の計画上特段に配慮した事項 |
| 東・南・西面の窓面積を最小限に抑えた。／／省エネ設備／／／CO2排出量を配慮した | / | / |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクル$CO_2$」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される